

(書類3 記載例)

| 審査票 | | 市内 | 市外 | コード | 種目変更 有(工/測)・無 | 1次審査 | 2次審査 |
|--|-----------------------|--|-------|--------------------------|------------------|-------|------|
| 申請者 ※会社名等(商号、屋号又は名称)を記入 | | 工 | 主たる種目 | 従たる種目 ※2種目登録できる場合のみ記入 | 変更前種目 | 変更後種目 | |
| 株式会社京都商事 | | 資格 | 測 | 物 | | | |
| 書類番号 | 申請したものと同じ「商号又は名称」 | 意点等 | 提出時確認 | 審査 | 不備の内容等 | | 記入不要 |
| 1 | | 申請する資格に「○」を付ける ※「工事」又は「測量・設計等」と、「物品」の2資格の場合は、「工」又は「測」に「○」と、「物」に「○」 | | | | | |
| 2 | 到達確認画面 | | | | | | |
| 3 | 審査票(この用紙) | | | | | | |
| 4 | 印鑑証明書 | ・写し可。ただし、写しの場合は 印影及び文字が鮮明なもの 。 ※不鮮明な場合は原本の提出を求めています。 | | | | | |
| 5 | 「使用印鑑届」又は「委任状兼使用印鑑届」 | ・受任者の設定あり:「使用印鑑届」、設定なし:「委任状兼使用印鑑届」 ・実印は登録されているものを、 使用印/併用印は手引記載の要件に該当するもの を。 | | | | | |
| 7 | 履歴事項全部証明書(登記簿謄本) | ・発行日がR4. 8. 26以降。 ・写し可。ただし、写しの場合は 文字が鮮明なもの 。 ※不鮮明な場合は原本の提出を求めています。 | | | | | |
| 8 | 納税証明書(国税等) | ・発行日R4. 8. 26以降。 ・写し可。ただし、写しの場合は 文字が鮮明なもの 。 ※不鮮明な場合は原本の提出を求めています。 | | | | | |
| 9 | 確定申告書及び収支内訳書 | ・物品の個人事業主のみ。 | | | | | |
| 工 事 ※「工事」の資格を申請しない者は10~14記入不要 | | | | | | | |
| 10 | 建設業許可証明書又は通知書 | ・登録種目に対応する許可。 ・許可日がH29. 11. 26以降(R4. 11. 25時点有効) | | | | | |
| 11 | 経営規模等評価結果通知書・総合評価値通知書 | ・審査基準日R3. 4. 26以降、通知日R4. 11. 25以前で、登録種目のP点が必要。 ・社会保険欄「無」は、別途証明書等を添付 | | | | | |
| 12 | 技術職員名簿 | 書類11の申請時に添付したもの。 ・必要事項について加筆等あり。(手引P●) | | | | | |
| 13 | 技術者経歴書 | 【原則として小修繕種目登録者のみ】 ・両面印刷。指定様式の項目が揃っている。 | | | | | |
| 14 | 法人化以前の営業確認 | ・直近1年間で法人化等により同一人格として営業継続性が証明できない場合等。 | | | | | |
| | 定款・組合員名簿・官公需適格組合証明書等 | ・組合のみ提出。 | | | | | |
| 14 | 京都市指定給水装置工事事業者 | 【管工事種目登録者のみ】 ・交付日がR4. 11. 25以前で、有効期限がR4. 11. 25以降 | | | | | |
| | 京都市指定下水道工事事業者 | 【管工事種目登録者のみ】 ・交付日がR4. 11. 25以前で、有効期限がR4. 11. 25以降 | | | | | |
| 測 量 ・ 設 計 等 ※「測量・設計等」の資格を申請しない者は15~20記入不要 | | | | | | | |
| 15 | 登録証明書 | ・R3. 11. 26以前登録で、R4. 11. 25現在有効 | | | | | |
| 16 | 技術者経歴書(測量・設計等) | ・両面印刷。指定様式の項目が揃っている。 | | | | | |
| 17 | 現況報告書等 | ・測量、土木設計、地質調査、補償コンサルタント登録申請者 | | | | | |
| 18 | 財務諸表等 | ・補償コンサルタント以外の補償調査その他、建築設計、設備設計登録申請者 | | | | | |
| 19 | 技術者の資格証明書等 | (書類16)記載の技術者のうち、(書類17)で確認できない者の資格と雇用証明を添付している。 | | | | | |
| 20 | 定款・組合員名簿・官公需適格組合証明書等 | 組合のみ | | | | | |

記入不要

申請する資格に「○」を付ける
※「工事」又は「測量・設計等」と、「物品」の2資格の場合は、「工」又は「測」に「○」と、「物」に「○」

提出前に最終確認し、
提出する書類に「○」や「し」を付ける

登録希望の種目を記入する。(市役所の種目。市役所登録がなければ交通局又は上下水道局の種目)
※物品は記入不要
※市役所は、一定の条件を満たす場合のみ、「工事」は「土木」「建築」、「測量・設計等」は「測量」「土木設計」の2種目登録が可能

記入不要

「工事」又は「測量・設計等」で、「種目変更」(登録済み種目を別種目に変更)する場合のみ、「有」及び「工」又は「測」に「○」を付け、現在登録している種目を「変更前種目」に、登録を希望する種目を「変更後種目」に記入する。